公益財団法人昭和会 平成23年度 事業実施概況書

目 次

1、かん医療対策関連	•	•	•	P. 1
1)公開緩和ケア研修会				
2) がん・緩和ケア研修会				
3) 「ほっとサロン今給黎」				
2、東日本大震災被災地への派遣	•	•		P. 1
3、初期臨床研修(医師)病院実績	•	•	•	P. 1
4、実習病院としての実績	•	•	•	P. 2
5、教育機関への講師派遣	•	•	•	P. 3
6、当院視察・研修の受入れ	•	•	•	P. 4
7、医学研究のための研修会・病理解剖	•	•	•	P. 5
8、入院患者不在者投票	•	•	•	P. 6
9、防火総合訓練及び防火関連	•	•	•	P. 6
10、洋上救急及び慣熟訓練	•	•	•	P. 6
11、救急医療活動の状況	•	•	•	P. 7
1) 年度別救急車受入台数(患者数)				
2) 受入時間帯・年齢別分類				
3) 市町村別患者数				
4)科別受入数				
5) 高規格救急車指示病院活動				
6)離島緊急医療活動				
7) 県消防・防災ヘリ協力病院				
8) 市休日当番医・全夜間オンコール担当				
12、周産期医療受入状況	•	•	•	P. 10
13、H23年度主傷病名大分類・紹介(逆)率	•	•	•	P. 10
14、健康まつり・公開無料健康教室	•	•	•	P. 10
15、文化・スポーツ事業活動・ボランティア活動	•	•	•	P. 11
16、学校健診実施(歯科)	•	•	•	P. 13
17、病院施設指定	•	•	•	P. 13
18、表彰	•	•	•	P. 14
19、病院施設公開利用(講義室)	•	•	•	P. 14
20、主な公的会議・研修会への参加	•	•	•	P. 14
21、その他、主な特記事項	•	•		P. 17

公益財団法人昭和会 平成23年度 事業実施概況書

1. がん医療対策関連について

1) 厚生労働省局長通知による「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催方針」 に則り、地域のがん診療に携わる医師を対象に、当院主催により次の通り「公開緩和ケア 研修会」を開催した。

(日時) 10月15日(土)9:00~17:30 10月16日(日)9:00~17:00

(場所) アクアガーデンホテル福丸

(参加者) 9名

2) 4月25日 がん・緩和ケア研修会「緩和ケアのこころ」参加者160名

7月 9日	IJ	「家族アセスメント入門」参加者 98 名
9月 8日	"	「呼吸困難緩和の ABC」参加者 93 名
12月 6日	IJ	「肯定的な別れをするために」参加者 137 名
1月27日	IJ	「上部消化器癌における診断・治療の最前線」参加者 47 名
3月 8日	IJ	「コミュニケーション積極的傾聴法」参加者 154
3月30日	IJ	「放射線療法の意義とその副作用(有害事象)対策
IJ	IJ	「肺癌化学療法の意義とその有害事象への対策」参加者 108 名

3) がん患者とその家族を対象に、病気や心の悩み、体験などを気軽に語り合い、思いを共有する場として「がんサポートかごしま」と共同で「ほっとサロン今給黎」を院内開催してサポートした。(毎月第3水曜日開催、無料)

2. 東日本大震災被災地への派遣

- 1)日本看護協会の要請により 看護師(1名)派遣 4月1日~4日 宮城県医療施設・避難所
- 2) 日本放射線技師会の要請により 技師(1名)派遣 5月3日~10日 福島原子力発電所事故に伴う放射線サーベイ活動 南相馬市

(福島県警依頼:遺体の放射性物質付着の検索や環境測定)

- 3. 初期(卒後) 医師臨床研修病院として、次の通り研修医を受け入れ、指導教育を行った。
 - ① 基幹型研修 4月~3月 内科・外科・小児科・産婦人科・救急麻酔 2名
 - ② 協力型研修(鹿児島大学) 4月~3月 外科・救急麻酔 2名

- 4. 各学校より実習病院の指定を受け、次の通り実習生を受け入れ、医学、看護、薬剤、理学・作業療法等に関する実習指導を行った。
 - 1) 鹿児島大学医学部(医学)(5年ポリクリ)

(依頼元:第一外科、整形外科、耳鼻咽喉科) 毎週3~5名

2) 鳳凰高校看護学科基礎課程(看護学)

12 日間 15 名

3) 鳳凰高校看護学科専門課程(看護学)

152 日間 125 名

4) 加治木女子高校看護学科専門課程(看護学)

37 日間 45 名

5) 久木田学園看護専門学校(看護学)

152 日間 474 名

6) 神村学園高等部 看護学科専門課程(看護学)

24 日間 10 名

7) 神村学園医療福祉専門学校(看護学)

76 日間 50 名

8) 鹿児島中央看護専門学校(通信制)(看護学)

26 日間 60 名

9) 医療法人協会立看護専門学校(看護学)

24 日間 9名

10) 鳳凰高校看護学科専門課程(在宅看護学)

44 日間 33 名

11) 久木田学園看護専門学校(在宅看護学)

40 日間 15 名

12) 神村学園高等部看護学専門課程(在宅看護学)

24 日間 18 名

13) 鹿児島中央看護専門学校(通信制)(在宅看護学)

16 日間 21 名

14) 九州保健福祉大学(薬学)

11 週間 2名

15) 鹿児島医療技術専門学校(診療放射線学)

 $7/1 \sim 11/2$ 6名

16) 熊本大学医学部保健学科(診療放射線学)

9/13 1名

17) 徳島大学医学部保健学科(診療放射線学)

3/8~3/10 1名

18) 山口大学 医学部保健学科 (臨床検査学)

2日間 1名

19) 鹿児島医療福祉専門学校(理学療法学)

5/16~2/29 8名

20) 鹿児島医療技術専門学校(理学療法学)

8/8~10/14 1名

21) 大阪物療専門学校(理学療法学)

4/11~6/3 1名

22) 九州中央リハビリテーション学院(理学療法学)

8/8~10/1 1名

23) 琉球リハビリテーション学院(理学療法学)

6/27~9/6 1名

24) 鹿児島医療福祉専門学校(歯科衛生学)

67 日間 9 名

25) 鹿児島医療技術専門学校(作業療法学)

5/9~10/14 2名

26) 琉球リハビリテーション学院(作業療法学)

6/27~9/6 名 1名

27) 神村学園医療福祉専門学校(作業療法学)

4/18~6/11 1名

28) 九州中央リハビリテーション学院(作業療法学)

8/8~10/1 1名

29) 沖縄リハビリテーション福祉学院(作業療法学)

8/15~10/15 1名

30) 九州福祉大学(臨床工学)

8/22~9/3 2名

31) 鹿児島純心女子大学(栄養学)

12 日間 1名

32) 原田学園こども医療秘書専門学校(診療情報)

5/17~7/15 4名

33) 鹿児島ハイテク専門学校(医療事務)

9 日間 2 名

5. 医学・看護学等の学業教諭として、大学・高校・専門学校等へ講師を定期的に派遣した。

・鹿児島大学医学部医学科(医学)臨床教授(内・外・整・耳・皮・小児・病理)

鳳凰高校 緩和医療科医

鹿児島第一医療リハビリ専門学校 口腔外科医

鹿児島歯科学院専門学校 歯科医

鹿児島医療技術専門学校 形成外科医

久木田看護専門学校(看護学) 呼吸器内科医・整形外科医・小児科医・

神経内科医・産婦人科医・耳鼻科医

鹿児島県立短期大学(小児栄養学) 小児科医

加治木女子高等学校(看護学)

鹿児島医療福祉専門学校(看護学) 新生児内科医

龍桜高校看護学科 小児科医

- 6. 当院視察及び研修を次の通り受け入れ、指導・説明等を行った。
 - 5月16日~20日(5日間) 鹿児島市立吉田南中学校職場体験学習受入(4名)
 - 5月23日~27日(5日間)鹿児島市立明和中学校職場体験学習受入(2名)
 - 5月23日~11月14日 鹿児島市消防局 救急救命士の病院研修受入(4名)
 - 5月30日~6月24日 鹿児島大学病院 病理部研修 (1名)
 - 7月9日 鹿児島厚生連病院 相談支援センター見学説明 (3名)
 - 7月22日 南風病院 手術室見学受入(2名)
 - 7月25日~30日 南学園 検査測定実習(2名)
 - 8月17日 鹿児島厚生連病院 ほっとサロン今給黎(がんサロン)見学(1名)
 - 8月18日 原田学園 言語療法施設見学受入(3名)
 - 9月5日~28日 公務員ビジネス専門学校(福岡市)救急・手術・ICU 実習受入(3名)
 - 10月~11月 鹿児島市医師会病院 MRI 装置バージョンアップに伴う研修(6名)
 - 10月25日~27日(3日間) 鹿児島東高校インターンシップ受入(3名)
 - 11月21日 福井総合病院 医療情報関連視察受入(1名)
 - 12月 鹿児島医療センター 臨床検査技師 細胞診コンサルト
 - 1月24日~26日(3日間) 鹿児島市立伊敷中学校職場体験学習受入(4名)
 - 1月30日~2月6日 (財) 救急振興財団 救急救命九州研修所(北九州市)研修受入(1名)
 - 2月6日~10日(5日間)明桜館高校インターンシップ受入(3名)
 - 2月16日~17日(2日間) 鹿児島県消防学校 病院実習受入(2名)
 - 3月15日 長野市民病院 公益法人研修受入(3名)
 - 3月21日~22日 南風病院 臨床検査技師 ISH 研修

【看護部】

- 1) ふれあい看護体験
 - 7月29日 中学生5名
 - 8月5日 高校生9名
- 2) 師長研修
 - 6月10日 藤元上町病院 看護部長・看護師長 2名
- 3) 手術室見学
 - 7月22日 南風病院 看護師2名
- 4) PEG 挿入時の皮膚管理について
 - 7月28日 ひまわり病院 師長1名
- 5) NICU 見学
 - 9月10日 九州新生児集中ケア認定看護師会 8名
- 6) 当病院内での研修
 - 10月4日~7日 三島村看護師・保健師 8名
- 7) 当病院での研修
 - 11月24日~25日 十島村看護師 8名

7. 毎週1回各科医師全員参加の症例検討会及び各科カンファレンスを実施した他、次の通り医学研究のための研修会及び病理解剖等を執行した。

1) 学術講演会

月日	演題	講師	受講者	備考
4月18日	鹿児島外傷セミナー 大腿転子部骨折の分類および治療について	熊本整形外科病院 副院長 生田 拓也 先生	151名	
4月24日	ビギナーズテーピングセミナー 第1部 テーピングの概要について 第2部 テーピングの基礎と実技練習	㈱国際スポーツ医科学研究所 日本体育協会公認アスレチックトレーナー NSCA公認 CPT 濱野いづみ氏		
4月25日	がん緩和ケア研修会 緩和ケアのこころ〜治療医、急性期病院スタ ッフに必要なこと〜	サザン・リージョン病院 麻酔科部長・緩和ケア病棟長 大瀬 克広 先生	160名	外部 8名
5月27日	DPC 分析講演会 今給黎総合病院の質と効率性向上の施策	ストラテジックアドバイザー 井上 貴裕 先生	80 名	
7月9日	がん緩和ケア研修会 家族アセスメント入門	北里大学看護学部 生活支援看護学講座 教授 小林 奈美 先生	100名	
9月8日	がん緩和ケア研修会 呼吸困難緩和の ABC	今給黎総合病院 緩和医療科 部長 松添 大助 先生	96 名	外部 14名
9月9日	医療安全講習会 大規模自然災害時の医療について災害地医師	宮城県薬剤師会 副会長 丹野 佳郎 先生	252 名	外部 3 名
10月14日	医療安全研修会 今改めて考える医療安全 ~事例から学ぶリスクマネジメント~	東京海上日動メディカルサー ビス株式会社 医療本部第三医療部 部長 慶応義塾大学病院非常勤講師 兼任 山本 貴章 先生		
10月28日	DPC 講習会 さらなる成長のために今なすべきこと	病院経営ストラテジスト 井上 貴裕 先生	80名	
11月21日	病院建替セミナー 岐阜大学病院における新築移転時の経験につい て	岐阜大学大学院医学系(医療情報学 分野) 教授 紀ノ定 保臣 先生	45 名	院長・副 院長・部 長クラス のみ
11月25日	教育セミナー ~フィッシュ哲学の実践~	前慈恵医大病院副院長・看護部長 大水 美名子 先生	165名	
12月6日	がん緩和ケア研修会 肯定的な別れをするために 〜Quality of life から Quality of Lives 〜〜	堂園メディカルハウス 院長 堂園 晴彦 先生		
12月13日	院内感染研修会 病院におけるアウトブレイクの予防 -インフルエンザ・ノロウイルス・多剤耐性菌-	鹿児島大学病院 医療環境安全部·感染制御部門 西 順一郎 先生	246 名	
2月14日	院内感染制御対策講演会 一般病院における感染対策について	今給黎総合病院 呼吸器内科 部長 岩川 純 先生	239名	
3月2日	院内口腔ケアチーム 口腔ケアの実践	今給黎総合病院 歯科口腔外科 鎌田 ユミ子 先生		
3月6日	院内講演会 もっと皆さんにしってもらいたい放射線治療 Mark II	今給黎総合病院 放射線技師 松下 芳正 技師 放射線治療科 部長 中禮 久彦先生	87名	
3月8日	がん・緩和ケア研修会 コミュニケーションスキル(積極的傾聴法)	臨床心理士、市医師会病院・さつま 川内医師会立市民病院 都城三州病院心理カウンセラー 吉田 恵子 先生		

3月28日	医療安全研修	今給黎総合病院	3/30 ₺
	インシデントレポートシステム操作指導説明会	医療安全管理課 千田 清美	開催
3月30日	がん・緩和ケア研修会	今給黎総合病院	
	放射線治療の意義とその副作用(有害事象)	放射線治療科部長	
	対策	中禮 久彦 先生	

2) 病理解剖執行

なし

8. 入院患者不在者投票を次の通り実施した。

4月6日 県議会議員選挙

35 名

9. 防火意識の高揚を図る為、入院患者を想定しての会議や通報・消火・誘導・避難を主体とした訓練及び消防用設備等の総点検を下記の通り実施した。

5月31日 防火対策委員会開催 23名出席

6月29日 防火総合訓練実施(通報・初期消火・患者誘導・避難) 133名参加

11月1日 防火対策委員会開催 27名出席

11月29日 防火総合訓練実施(通報・初期消火・患者誘導・避難) 114名参加

11月16日~20日(5日間) 消防用設備等の総点検実施

※鹿児島市自衛防火協会主催の総会に次の通り出席した

4月19日 市自衛防火協会定期総会に出席 1名

※集団災害救護訓練

9月9日 鹿児島市消防局・市医師会集団災害救護訓練(電話訓練)に参加

10. 第10 管区海上保安部の要請による、医師・看護師による洋上救急往診及び慣熟訓練に次の通り参加した。

(洋上救急) 8月8日 フィリピン人 男性40才 脳幹部出血

(医師1名・看護師1名 出動)

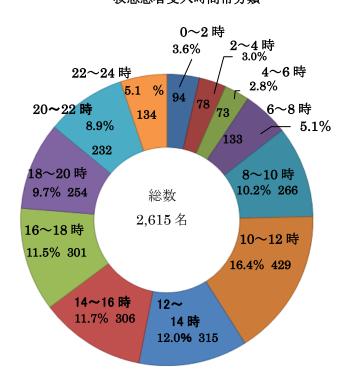
(慣熟訓練) 2月28日 洋上救急慣熟訓練(看護師4名参加)

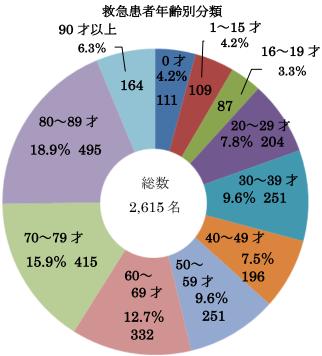
11. 救急医療活動の状況

(1) 年度別救急車受入台数(患者数)

/	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年
4月	183	161	180	156	180
4月	(189)	(168)	(183)	(160)	(182)
5月	175	177	183	184	196
073	(181)	(187)	(189)	(187)	(196)
6月	143	178	161	164	185
073	(147)	(183)	(166)	(165)	(188)
7月	168	161	175	196	212
773	(174)	(166)	(175)	(205)	(216)
8月	161	185	184	186	250
071	(162)	(187)	(184)	(188)	(266)
9月	173	139	184	187	214
077	(177)	(142)	(192)	(190)	(218)
10月	140	153	169	202	247
1071	(144)	(156)	(174)	(205)	(251)
11月	167	190	161	185	212
1173	(175)	(193)	(161)	(188)	(215)
12月	184	204	204	215	237
1273	(193)	(210)	(208)	(215)	(239)
1月	148	172	189	201	239
יה	(153)	(176)	(190)	(205)	(241)
2月	161	132	133	155	172
2/7	(163)	(133)	(134)	(157)	(175)
3月	167	159	162	203	228
073	(170)	(161)	(164)	(204)	(228)
合計	1, 970	2, 011	2, 085	2, 234	2, 572
ны	(2,028)	(2,062)	(2, 120)	(2, 269)	(2, 615)
月平均	164. 2	167. 6	173. 7	186. 2	214. 3
73 1 20	(169. 0)	(171. 8)	(176. 7)	(189. 1)	(217. 9)
日平均	5. 4	5. 5	5. 7	6. 1	7. 0
11/2	(5.5)	(5.6)	(5.8)	(6. 2)	(7. 1)
高規格救急車	00	0E	20	10	0.6
指示(再掲)	22	25	32	18	26

(2) 平成 23 年度 救急患者受入時間帯年令別分類 救急患者受入時間帯分類





(3) 平成23年度 市町村別救急患者数

	市町村名	救急患者			市町村名	, I	救急患者		ī	方 町 村	名	救急患者
		数					数					数
	上町·吉野	959	日置	日	置	市	50	肝	垂	水	市	12
	伊敷·草牟田	337		薩	摩川内	市	27		錦	江	町	1
	中央	312	川薩	٧١	ちき串木	野市	11	属	搃	布 志	市	1
鹿	中央駅・田上	135		阿	久 根	市	2	曽於	曹	於	市	3
	鴨池 ・郡元	185		さ	つ ま	町	6	熊	西	之 表	市	3
児	谷山	77		南	さっま	市	19	毛	긔	屋 久	町	2
	桜 島	42	川辺	枕	崎	市	18	七	+	島	村	2
島	吉田	97		南	九州	市	8					
	松 元	27	指宿	指	宿	市	21					
	喜入	1	伊佐	伊	佐	市	7					
	郡山	62	出水	出	水	市	3		県	内		2604
姶	霧 島 市	54		長	島	町	1		県	外		10
	姶 良 市	103	肝 属	鹿	屋	市	13	洋_	上救急	魚(再掲)		1
良	湧 水 町	3	属	肝	付	町	1		総	合 計		2615

(4) 救急患者科別受入患者数

小 児 科	7 名	総合内科	207 名
整 形 外 科	939 名	神経内科	238 名
歯科口腔外科	4 名	循環器内科	73 名
形 成 外 科	160 名	呼吸器内科	99 名
脳神経外科	214 名	消化器内科	167 名
産 婦 人 科	75 名	外 科	84 名
眼科	3 名	呼吸器外科	18 名
耳鼻咽喉科	47 名	N I C U	118 名
放 射 線 科	5 名	血液内科	7 名
泌 尿 器 科	99 名	糖尿病内科	2 名
麻 酔 科	9 名	救 急 科	29 名
皮 膚 科	8 名		
緩和医療科	3 名	合 計	2,615 名

(5) 鹿児島市高規格救急車指示病院としての活動

回数	月	日	救急隊	出場場所	年齢	性別	指示医師	指示要請	気道 確保	静脈 路	薬剤 投与
1	4	12	吉野	鹿児島市本城町	73	男	小林医師	指示あり	実施		
2	5	9	吉野	鹿児島市本城町	73	女	堀川医師	指示あり	実施		
3	5	13	吉野	鹿児島市吉野町	77	男	岩川 純 医師	指示あり	実施		
4	5	17	吉野	鹿児島市吉野町	78	男	前田医師	指示あり	実施	実施	
5	5	1	甲南	鹿児島市城南町	70	男	柳田医師	指示あり	実施		
6	5	10	西本署	鹿児島市薬師二丁目	72	男	林 茂昭	指示あり	実施	実施	
7	6	13	吉野	鹿児島市川上町	63	男	河井医師	指示あり	実施		
8	6	27	吉野	鹿児島市本名町	83	男	河井医師	指示あり	実施	実施	
9	8	8	吉野	鹿児島市吉野町	78	男	窪田医師	指示あり	実施		
10	8	24	吉野	鹿児島市川上町	94	女	花園医師	指示あり	実施		
11	8	14	伊敷	鹿児島市下伊敷三丁目	88	男	生野医師	指示あり	実施	実施	
12	10	30	上町	鹿児島市東坂元四丁目	41	男	今給黎和幸医師	指示あり	実施		
13	10	21	吉野	鹿児島市吉野町	75	女	河井医師	指示あり	実施		
14	10	24	吉野	鹿児島市吉野町	86	男	窪田 幸司 医師	指示あり	実施		
15	10	18	西本署	鹿児島市玉里団地一丁目	92	男	松添医師	指示あり	実施		
16	11	18	南林寺	鹿児島市城山町	31	男	牟礼医師	指示あり	実施	実施	
17	12	6	吉野	鹿児島市吉野町	86	女	河井医師	指示あり	実施		
18	12	17	吉野	鹿児島市本城町	86	女	小濱医師	指示あり	実施		
19	1	22	上町	鹿児島市若葉町	88	女	三宅医師	指示あり	実施		
20	1	9	吉野	鹿児島市吉野町	79	女	宮口医師	指示あり	実施		
21	1	17	吉野	鹿児島市吉野町	79	男	牟禮医師	指示あり	実施		
22	1	24	吉野	鹿児島市牟礼岡一丁目	55	男	窪田 孝司 医師	指示あり	実施	実施	
23	1	31	吉野	鹿児島市吉野町	86	女	松邨医師	指示あり	実施	実施	
24	2	1	上町	鹿児島市清水町	96	男	西山医師	指示あり	実施		
25	2	24	吉野	鹿児島市吉野町	77	女	石垣 達也 医師	指示あり	実施	実施	
26	2	29	吉野	鹿児島市吉野町	65	男	西山 淳 医師	指示あり	実施		
									26回	8回	0回

(6) 離島緊急医療活動

発生市町村名	搬送日	症状
西之表市	4月21日	切迫早産(34週)
屋久島町	5月5日	慢性硬膜下出血急性憎悪
奄美市	6月26日	切迫早産
西之表市	8月19日	消化管穿孔
西之表市	11月8日	切迫早産(27週)
西之表市	11月15日	切迫早産(35週)
十島村	1月22日	脳挫傷
十島村	3月10日	尿路結石

(7) 県消防・防災ヘリコプターの積極的活用に係る医師搭乗システム協力病院として、 次の通り輪番担当する

4月18日~24日、6月20日~26日、8月15日~21日 10月10日~16日、1月3日、1月9日~15日、3月12日~18日 ※木曜日以外の延37日間担当する

- (8) 鹿児島市医師会休日当番医輪番担当及び夜間急病センターの全夜間輪番ポコール担当を 次の通り担当し、診療活動を行った
 - 5月1日(日)内科、外科、産婦人科 ①休日当番医

7月3日(日)皮膚科、泌尿器科、眼科

9月23日(金)内科、外科、産婦人科

11月20日(日)皮膚科、泌尿器科

12月25日(日)眼科

1月3日(火)整形外科

2月5日(日)内科、外科、産婦人科

3月20日(火)皮膚科、泌尿器科

②全夜間オンコール

眼科 延12日

整形外科 延7日

皮膚科 延10日 産婦人科 延12日

泌尿器科 延10日

③バックアップ 整形外科 延35日

12. 周産期医療の受入(入院)状況

4月	20名	10月	24名
5月	14名	11月	16名
6月	15名	12月	19名
7月	18名	1月	19名
8月	18名	2月	12名
9月	21名	3月	16名
		合計	212名

- 13. 平成23年度 退院患者主傷病名大分類による統計は資料1・資料2の通りであった。 また、患者紹介率・逆紹介率等については資料3の通りであった。
- 14. 医師・保健師・栄養士・検査技師等により、地域住民の方を対象に健康まつり及び公開無 料健康教室を開催し、健康増進への普及を図った。

5月21日 「第8回 みんなでいきいき健康まつり」開催(健康チェック、健康相談など)

7月15日 公開無料健康教室 「肺癌について」

9月29日 公開無料健康教室 「脳梗塞について」

11月29日 公開無料健康教室 「メタボリックシンドロームと内臓性肥満」

15.各種公的機関等主催による、文化・スポーツ事業活動に次の通り参加し、診療活動・講演・会議並びにボランティア活動を行った。

【小児科】

小児慢性特定疾患治療研究事業審査医

鹿児島市医師会学校腎臓病健診 委員

年6回 鹿児島子どもの虐待問題研究会

年2回 1型糖尿病家族会「さくらんぼの会昭和会支部」例会 指導医

年2回 ターナー症候群家族会 例会 指導医

3月3日 児童虐待防止シンポジウム

7月31日~8月1日

1型糖尿病サマーキャンプ 指導医

8月3日 鹿児島市すこやか子ども元気プラン地域協議会 委員として参加

8月6日、3月3日

医師会主催 こども予防接種週間に参加 予防接種業務

8月22日 鹿児島県保育所乳児保育研修会

講演「乳児保健の意義と役割」

9月11日 鹿児島文化サロン 委員として開催参加(年2回)

9月14日 南日本子ども健康セミナー 育児相談など

【緩和医療科】

9月22日 よしの訪問看護ステーション研修講師「緩和ケアについて」(1名派遣)

12月17日 鹿児島県看護協会『家族看護』研修ファシリテータ協力(1名派遣)

3月11日 がんをもっと知ろう!講演会にて がん相談協力(1名派遣)

9月17日~18日

つなげよう!命のリレー24時間参加

職員参加(31名)・寄付金・タオル・本の寄付

8月30日 4病院緩和ケア事例検討会 事例提供

【神経内科】

7月15日 講師として1名派遣 「脳卒中にならないための10カ条」

西部保健センターより依頼

【臨床検査科】

1月28日 上町健康大学研修会 講師として(1名派遣)

【救急科】

11月28日・2月22日

市消防総合訓練研修センター主催 救急隊症例検討会(救急麻酔医1名派遣)

1月20日・1月27日

県消防学校 救急科教育(1名派遣)

【歯科口腔外科】

- 9月28日 都道府県歯科医師会連絡協議会(1名派遣)
- 11月4日 都城市コミュニティセンター スポーツ歯科の現状 (講師1名派遣)
- 1月26日 健康スポーツ歯科全国指導者講習会(1名派遣)
- 5月9日~12日

屋久島町主催 口永良部島 無料歯科診療(歯科医2名、衛生士2名派遣)

【看護部】

- 1)5月14日 看護の日「まちの保健室」 1名派遣
- 2)5月28日 東北関東大震災 災害支援ナース活動報告会 1名派遣
- 3)6月10日 長友サッカー教室 救護ボランティア 2名派遣
- 4) 8月19日~21日

全国小学生バレーボール男女優勝大会競技役員 1名派遣

- 5) 9月3日 看護展(まちの保健室) 1名派遣
- 6)9月10日 九州内新生児集中ケア認定師会議「施設間連携~当院の概要と役割」1名派遣
- 7)9月26日 出水保健所管内研修会「医療の現場から、NICU の現状及び地域に帰る際に望む事」1名派遣
- 8) 10月29日 久木田学園学園祭「東北震災の災害看護を体験して」1名派遣
- 9) 11 月 13 日 第 21 回日本新生児看護学会学術講演会 1 名派遣
- 10) 3月3日 宮崎県産婦人科病院医療従事者研究会(第16回ひむかせきナー)1名派遣
- 11) 3月6日 健やかな妊娠・出産支援事業研修会 1名派遣
- 12) 10月1日~16日

三島村各診療所の看護師が当院で研修のため、代替看護師を14名派遣

【褥瘡管理課】

- ○院外講演活動(講師として1名派遣)
 - 7月2日 第15回鹿児島大学医学部保健学科公開講座 「ストーマリハビリテーションの基本」
 - 7月23日 鹿児島県看護協会主催 (鹿児島地区)「褥瘡ケアの実際」 ジェネラリストの能力開発促進教育 (stage I・Ⅲ・Ⅲ)
 - 9月8日 社会福祉法人 向陽会 ひまわり病院 褥瘡勉強会 「褥瘡予防と管理 症例検討」
 - 12月3日 鹿児島県看護協会主催(姶良地区)「褥瘡ケアの実際」 ジェネラリストの能力開発促進教育(stage I・II・III)
 - 11月27日 「なちゅらるはーとふるネットワーク鹿児島: なちゅら州鹿児島」 「褥瘡ケアとポジショニング」研修会 「褥瘡ケアの実際」
- ○ボランティア活動
 - 9月17日 鹿児島県オストメイトの会"こだま会"総会参加

【栄養管理部】

7月23日 小児糖尿病サマーキャンプ 1名派遣

9月18日 市民健康まつり栄養相談 1名派遣

10月22日 鹿児島県栄養士会 管理栄養士によるクッキング講座

「手軽にカルシウム強化~骨粗鬆症予防編~」講師4名派遣

12月2日 N+1 (栄養) セミナー 講師1名派遣

12月4日 鹿児島県栄養士会 県民公開講座

「骨粗鬆症予防の食生活」2名派遣

【中央放射線部】

院外講演会活動(各1名派遣)

6月18日 県放射線技師会学術大会 福島原子力発電事故に伴うサーベイ活動報告

8月6日 県放射線技師会大隈支部研修会 福島原子力発電事故に伴うサーベィ活動報告

9月17日 県放射線技師会南薩支部研修会 福島原子力発電事故に伴うサーベイ活動報告

10月28日 社員研修会 MRI 検査の実際

11月19日 県放射線技師会霧島支部研修会 福島原子力発電事故に伴うサーベイ活動報告ボランティア活動(災害支援)(各1名派遣)

5月3日~10日

福島県県警依頼(遺体の放射性物質付着の検索や環境測定)

福島原子力発電事故に伴うサーベイ活動

9月28日 NHK鹿児島 ひるまえクルーズ鹿児島「乳がん自己検診の方法」

10月1日 鹿児島県健康増進課 ピンクリボン月間街頭キャンペーンイン天文館

10月2日 ピンクリボン inkagoshima 実行委員活動

10月11日 ピンクリボン月間 幸せの黄色いレシートキャンペーン (街頭活動)

【内視鏡部】

5月16日 寺田病院(大口市)にて内視鏡処置のため医師・技師2名派遣

【救急部門運営委員会】

3月15日 県ドクターヘリ運航調整委員会「第1回事後検証部会」 (医師1名、看護師2名出席)

etc

16. 学校健診実施(歯科)

5月14日 鹿児島師坂元中学校450名受診 歯科医師3名派遣

17. 病院施設指定等について

4月1日 日本臨床衛生検査技師会より精度管理保証施設に認定される

7月1日 日本胆道学会より指導医制度指導施設に認定される

1月1日 日本消化器病学会より専門医制度認定施設に認定される

3月22日 厚生労働省より「地域がん診療連携拠点病院」に指定される

18. 表彰について

6月11日 日本放射線技師会感謝状 福島第一原子力発電所事故に伴う放射線サーベディ 活動 放射線技師1名

6月25日 看護業務功労に対し、県医師会長より感謝状を頂く 看護師1名

7月19日 洋上救急医療活動に対し、海事功労者として国土交通大臣表彰

医師1名、海上保安庁表彰 看護師1名が各々授章する

1月1日 人道援助寄付に対し、ユニセフ(国連児童基金)より感謝状を受ける

3月1日 東日本大震災 JMAT 医療チーム派遣 (医師1名、看護師2名、事務1名)

に対し、日本医師会より感謝状を頂く

19. 主な病院施設公開利用 (講義室の一般開放)

毎月第3土曜日 喉頭癌術後患者「食道発声教室」

毎月第3土曜日 「鶴鈴会」開催

4月18日 鹿児島外傷セミナー

6月17日 第20回システム担当者情報交換会(19名)

6月25日 鹿児島 GYRO Meeting MRI 装置を使用している施設同士の勉強会 交流会 18名

9月10日 九州新生児集中ケア認定看護師会 定例会

9月17日~19日

九州細胞診研究会 (鹿児島合宿)

10月15日~16日

がん・緩和ケア研修会 ファシリテータ 2 名

11月26日 鹿児島CT研究会 性能評価実習

12月17日 病理・細胞検査部門勉強会

2月21日 鹿児島病理集談会

4月25日、7月9日、9月8日、12月6日、3月8日

がん・緩和ケア研修会 開催

etc

20. 主な公的会議・研修会

【初期臨床研修関係会議等】

4月26日 県研修医歓迎レセプション(1名出席)

6月7日·11月8日

平成 23 年度 第1回~第2回 県初期臨床研修連絡協議会 (各1名出席)

6月22日・11月22日・3月21日

平成23年度第1回~第3回臨床研修担当者会議(各2名出席)

7月23日・1月8日

第4回~第5回 県研修医合同研修会(5名出席)

第5回にて藤崎研修医発表

10月22日~23日

第9回九州ブロック指導医養成ワークショップ(1名受講)

10月28日・3月17日

平成23年度第1回~第2回 県臨床研修病院合同説明会(各4名出席)

11月19日~20日

県初期臨床研修連絡協議会主催 第2回指導医養成講習会(3名受講)

- 2月26日 レジナビフェア 2012 in 福岡 (6名出席)
- 3月16日 臨床研修病院見学ツアー事業(当院見学学生受入9名)

【褥瘡管理課】

- ・ 日本褥瘡学会在宅褥瘡医療ネットワーク委員会 第5回鹿児島県在宅褥瘡セミナー 事務局(企画・運営・会議)全国世話人会議参加
- ・ 鹿児島県 皮膚・排泄ケア認定看護師会議

etc.

【診療情報管理部】

9月29日・30日

日本診療情報管理学会学術大会

- 11月25日 院内がん登録研修会(鹿児島大学病院)
- 1月21日 長崎県診療情報管理研修会
- 1月28日 死亡診断書の精度向上に関する診療情報管理士の介入による人的支援の研究
- 2月23日 平成23年度個人情報管理・担当責任者養成研修会ベーシックコース
- 3月13日 院内がん登録研修会(南風病院)
- 3月17日 医療事故・紛争対応研究会 九州・沖縄

【看護部】

- 5月23日 NICU長期入院重症児に対する支援体制に関する連絡会(1名派遣)
- 5月24日 NICU長期入院重症児に対する支援体制に関する連絡会(1名派遣)
- 5月26日 平成23年度第1回こどもすこやか安心ねっと事業調整会議(1名派遣)
- 1月13日 平成23年度第2回 "(6名派遣)
- 7月7日 2011年度 子ども家庭支援センターみらい「第4回会議」 (3名派遣)
- 7月26日 平成23年度 第1回鹿児島県がん診療連絡協議会 (1名派遣)
- 11月22日 平成23年度 重症心身障害児・者関連施設連絡協議会 (6名派遣)
- 1月12日 三島村・十島村の医療体制整備(看護師スキルアップ)検討会(2名派遣)

【在宅介護支援事業所】

- 5月23日 鹿児島市保健所主催「難病患者療養生活支援について」
- 5月28日 NPO法人主催総会及び「有料老人ホームについて」「終末期医療について」
- 6月22日 鹿児島市保健所主催「難病患者療養生活支援について」
- 7月15日 鹿児島県介護福祉課主催 集団指導
 - ッ NPO介護支援専門員協会主催「MSWとの連携」

- 8月22日 鹿児島市保健所主催 難病患者、事例研修
- 11月18日 南九州病院主催「難病患者のコミニュケーションの支援について」
- 11月19日 NPO法人介護支援専門員協会主催「医療を担う医師の立場から」 「癌サポートセンター」
- 2月10日 NPO法人介護支援専門員協会主催「ケアプラン研修会」
- 3月21日 鹿児島県介護福祉課主催「H24介護保険改正に伴う研修」
- 3月30日 鹿児島市医師会主催「H24介護保険改正に伴う研修」

【栄養管理部】

9月14日 給食施設従事者研修会(2名出席)

【中央放射線部】

- 5月18日 鹿児島 CT 研究会 医療センター(1名出席)
- 7月20日 鹿児島 CT 研究会 医療センター (1名出席)
- 7月31日 フレッシャース・セミナー 大学病院「CT 造影理論」(1名出席)
- 1月18日 鹿児島 CT 研究会 医療センター (1名出席)
- 3月21日 鹿児島 CT 研究会 医療センター (1名出席)

【事務部】

- 9月7日 麻薬及び向精神薬講習会(1名出席)
- 8月5日 南九州洋上救急支援協議会(1名出席)

【薬剤部】

9月7日 麻薬及び向精神薬講習会(1名出席)

etc.

21. その他の主な特記事項

4月~3月

助産師不足により種子島産婦人科医院に助産師1名派遣

4月1日 当院医師9名が鹿児島大学医学部臨床教授として嘱託される (内1名、外2名、整2名、耳1名、皮1名、病理2名)

4月14日 東日本大震災に対し職員による義援金を県医師会を通じ献金する

5月18日~20日(3日間)

職員定期健康診断実施

6月9日 職員集団献血(29名受付、20名実施)

6月15日 東日本大震災に対し、市民公募(募金箱)による義援金を県医師会を通じ献金する

7月1日 県保健福祉部より 院内移植コーディネーターの委嘱状を受ける

(医師1名、MSW1名)

11月1日~11月30日

医療安全推進月間として安全共同行動推進活動を行う

11月2日 第60回 鹿児島市おはら祭前夜祭出場(196名)

11月8日 産科退院様による「おぎゃー献金」を日母おぎゃー献金基金に献金する

11月16日~18日(3日間)

職員夜間就労者の健康診断実施

11月17日 県ドクターへリの離着陸用地として、当院所有の西佐多町病院用地の使用承諾を行う

12月22日 職員による NHK 歳末助け合い募金 (NHK に持参)

以上